

ハイデガー・フォーラム第十八回大会・総会配布用会計資料
(2023年9月19日作成、会計担当：西山達也、田村未希 資料作成補助：丸山文隆)

1. ハイデガー・フォーラム会計報告

2022年度会計の動き

(会計計算の対象期間：2022年4月1日～2023年3月31日)

◎収入の部

a. 一般人参加費

・一日目収集分0円 (=1,000円×0名)

・二日目収集分0円 (=1,000円×0名)

計 0 円 (二日間延べ参加人数 0 名)

b. 賛同人参加費

計 126,000円 (=2,000円×63名)

c. *Heidegger-Forum*紙媒体販売上げ

計 4,000円 (=1,000円×4冊)

∴2022年度収入合計 130,000円 (=a+b+c=α)

◎支出の部

p. 事務費 0 円 (領収書、封筒、文具代)

q. 雑費 0 円 (ゆうちょ銀行手数料)

r. ポスターデザイン代 30,580 円

s. 通信費 39,672 円 (サーバーレンタル料、ポスター送付代金)

t. ポスター印刷費 36,440 円

u. ジャーナル印刷費 88,240 円

∴2022年度支出合計 194,932 円 (=p+q+r+s+t+u=β)

○2022年度の収支決算は、

−64,932 円 (=α−β)

⇒2022年3月31日残高 202,407 円と合わせると、

= 137,475 円 (2023年3月31日時点)

(=預金・現金残高 67,475 円+定額貯金70,000円+振替口座0円)

☆この137,475円が、2023年3月31日現在の残金であり、第十八回大会に向けての資金である。

*第十七回大会は初のハイブリッド開催となった。新型コロナウイルス感染防止の観点から、対面の参加者は会員にかぎり、非会員向けにはYouTubeライブ配信を行った。そのため、引き続き大会参加費収入は会員からのものにかぎられることとなった。その一方で、各所へのポスター送付は復活させたため、比較的

大きな赤字となった。第十八回大会以降は一般参加者からの会費収入も期待できるようになり、収支のバランスが多少なりとも改善されることが望まれる。

2. ハイデガー・フォーラム渡邊基金会計報告

2022年度の「ハイデガー・フォーラム渡邊基金」の収支動向 (2022年4月1日～2023年3月31日)

I. 収入の部

1. 繰越金 16,724,729 円 (2022年度の残金)
2. 預金利息 139 円
3. 寄付 0 円

1～3の収入合計 16,724,868 円 (=A)

II. 支出の部

- p. 事務費 10,246 円
(「フォーラム渡邊賞」賞金、トロフィー代等)
- q. 諸経費 141,643 円
(ハイデガー・フォーラム依頼講演謝礼金 130,000 円、ジャーナル郵送費 2,590 円、Adobe 使用料 9,053 円)
- r. 人件費 144,649 円
(『Heidegger-Forum』編集手当 90,649 円、アルバイト代 (ポスター送付・大会時) 24,000 円、ハイデガー・フォーラム事務手当 30,000 円)

∴「基金」支出合計 (=p+q+r) 296,538 円 (=B)

III. 2022年度終了時の残金

=収入合計 16,724,868 円 (A) - 支出合計 296,538 円 (B)
= 16,428,330 円 (2023年3月31日時点)
(=預金残高 16,386,883 円+現金 41,447 円)